

宮城教育大学附属幼稚園だより

お日さまいっぱい



# ふよう通信

発刊日 平成30年3月9日(金) No. 16

〒980-0011 仙台市青葉区上杉6-4-1

宮城教育大学附属幼稚園

TEL/FAX 022-274-1605

URL : <http://fu-youchi.miyakyo-u.ac.jp/>

Email : [info2012@fu-youchi.miyakyo-u.ac.jp](mailto:info2012@fu-youchi.miyakyo-u.ac.jp)



## 卒園・修了 おめでとうございます

宮城教育大学附属幼稚園 園長 浅野 治志

年長のみなさん、卒園おめでとうございます。年中・年少の皆さんは、4月からお兄さん・お姉さんになります。本当におめでとうございます。

みなさんはこの一年で驚くほど、大きく立派になりましたね。年長さんは輝く1年生になります。小学生になる皆さんがとても楽しみです。年中さん年少さんは幼稚園の中で、お姉さん・お兄さんとなって、新しいお友達や可愛い妹・弟を迎えます。みんなで仲良く元気に遊び、お友達と一緒に喜んだり、楽しんだりできるような子になってください。

御父兄の皆様にはこの一年、PTA 活動やおやじの会などを通して、ご支援をいただきましたことを心より感謝申し上げます。大人には瞬く間の一年でしたが、子どもたちは着実に成長し、個性豊かに育ってきました。

さて今年度、私は絵本『おもいで』を製作いたしました。1年を通して、園内で元気に遊ぶ子どもの写真をじっくりと眺めながら絵を描くことで、改めて子ども個性、表情の素晴らしさ、そして主体的な遊びのすばらしさというものを実感いたしました。どの笑顔の中にも、見事なほど素敵な魅力に満ちていると感じております。

元気な活動の中で、この輝く個性をさらに伸ばして大きくたくましく、成長して行って欲しいと心から願っております。

これからも附属幼稚園の子どもたち一人一人の成長を見守っていただき、子どもたちが様々なことに挑戦し成長する姿を褒めていただきたいと思います。

来年度も、お日さまいっぱいふりそそぐ附属幼稚園は保護者の皆様と一緒に、「元気な子ども」「やさしい子ども」「考える子ども」を育てます。今後ともご支援をお願いいたします。

### 大好きだった年長のみなさん いままでありがとう

3月1日(木)に「お別れ会」を行いました。これまで、やさしく声をかけてもらったことや、たくさん遊んでもらったことを思い出しながら、年長さんに感謝の気持ちを伝えようと、年中さんや年少さんが会を盛り上げてくれました。年中さんからは「友だちになるために」のすてきな歌を、年少さんからは「へんしんにんじゃじゃん」のかわいいダンス、先生方からは、思い出のせりふ入りの歌のプレゼントがあり、そして最後に年長さんからは、「心の根っこ」の歌の発表がありました。年中さんからは、はらぺこあおむしのちょうちょのキーホルダーのプレゼントも手渡されました。お別れ会の後には、みんなで東遊戯室に集まっていっしょにお弁当を食べました。年長さんたちは、3月13日に楽しく過ごした園舎ともお別れです。



## ぴかぴかの園舎 気持ちがいいね！

3月6日に保護者の皆さまにご協力をいただき、園舎の清掃活動を行っていただきました。園舎すべての場所を丁寧に清掃していただいたので、大変きれいになりました。普段の清掃ではなかなか手が行き届かないところが多々あり、そういった場所も保護者の皆様が気付いて掃除をしてくださったり、片付けたりしてくださるので、本当に助かっています。ありがとうございました。



★保護者会・・・3月15日(木)の修了式開始前に、東遊戯室で行います。お子さんと登園後、保育室からお入りください。その後で、修了式が行われる西遊戯室にご移動願います。

★来年度の行事予定・・・3月15日(木)の修了式に配付します。

★離任式・・・3月28日(水)午前9時15分より西遊戯室で行います。(9時まで、登園をお願いします)新クラスを掲示板でお知らせします。

★春休み・・・3月16日(金)～4月6日(金)

★着任式・始業式・・・4月9日(月) \*在園児のみ登園です。

★入園式・・・4月12日(木) \*在園児は臨時休業日です。

★集金関係・・・出席ノート・シール 510円、名札 144円、園庭用帽子 1070円

以上の4点は、新担任より4月に配付と集金を行います。予めご了承ください。



◎事故やけが、病気等のない、よい春休みとなりますよう、願っています。1年間、本当にありがとうございました。30年度もどうぞよろしく願いいたします。

## 楽しいこと、自分で見つけられたかな

晴れた日に園舎の中は、ほとんどの子どもが外で遊んでいるので、とてもひっそりとしています。子供たちは、自分でやりたい遊びや遊ぶ場所を選んで、「体」と「頭」と「心」をフル回転させながら、遊びを創り上げている毎日です。「与えられた遊び」や「決められた活動」に取り組むことより、自分で好きな遊びを見つけ、遊びこむというのは、とてもパワーがいることだと、子供たちの様子を見ていて感じます。それでも、本園の子供たちは、日々の遊びの経験を重ねることで、「自分」で考え、選び、

「楽しみ」を見つけていけるようになります。子供たちにいつも話していること、「楽しいことやおもしろいことは自分で見つけること」。誰かが用意してくれるのを待つのではなく、自分で探しに行くこと、挑戦すること、そんな子供に育ててほしいと思っています。ぜひ、保護者の皆様には、愛情をたっぷりそそぎながらも、「行動」は忍耐強く見守り、子供たちの気持ちや考えにじっくりと向きあっていただければと思います。

登園のとき、降園とき、子供たちの挨拶はもちろんのこと、保護者の皆様からの明るい挨拶と笑顔が私の日々の元気の源でした。また、園行事や様々な活動にご協力、ご支援をいただきまして、ありがとうございました。次年度も、一人一人への支援を大切にしながら、子供たちが思いっきり好きな遊びができるような環境づくりを目指し努力してまいりますので、引き続きご協力をよろしくお願いいたします。



120人のみなさん、たくさん楽しいことあったね。いっぱい笑ったね。すてきな思い出と笑顔をありがとう。

卒園・修了、おめでとうございました！

副園長 鎌田 ひろみ



